

セーフモードでの駆除ツール実施手順

ホーム ▶ マルウェアの駆除 ▶ 駆除ツールの紹介 ▶ セーフモードでの駆除ツール実施手順

マルウェアの駆除

- マルウェアの駆除
- ブラウザの一時ファイル削除方法
- 駆除ツールの紹介
駆除ツールの実行
- Kaspersky Virus Removal TOOLログの見方
- セーフモードでの駆除ツール実施手順
- ウイルス対策ソフト導入の必要性
- 駆除完了の確認

セーフモードでの駆除ツール実施手順

感染しているマルウェアによっては、

- ・ 偽ウイルス対策ソフト、偽システムツール等のように、当該プログラムが起動状態にあると駆除が出来ない
- ・ マルウェアの妨害によって駆除ツールが上手く動作しない等

の状況になる場合があります。

このため、最小限の構成でWindowsを起動するセーフモードで起動し、マルウェアを実行させない状態で駆除ツールによる駆除を試みます。

他にも、空きメモリが少なく駆除ツールの動作異常を起こす場合でも、セーフモードで起動することにより、メモリの使用量を最小限に抑えられるため、駆除ツールが動作するためのメモリ容量を確保され、正常動作が期待できます。

下記にセーフモードでの駆除ツール実施手順を案内します。



実施前に必ずお読みください

1. 駆除ツールは、Windows XP ServicePack3 未満には対応していません。
2. セーフモードでの起動方法を見ながらの作業はできないため、手順4～9については、メモまたは印刷する等してください。
3. セーフモードは、最小限の構成で起動するため、ウイルス対策ソフト、Windows ファイアウォール等は起動しません。このため、本手順では外部からの感染を防ぐため、セーフモードではネットワークに接続をしないタイプで起動を行ってください。手順5で「セーフモードとネットワーク」を選択しますとネットワークからの感染の危険性があります。

1 オフラインで作業するための手順の保存

インターネットからの感染を防止するため、インターネット回線を接続しないセーフモードで起動を行います。このため、セーフモードにすると本手順を閲覧できなくなるため、事前にデスクトップに保存を行います。

(1) 下記のpdfファイルへのリンクをクリックします

→ セーフモードでの駆除ツール実施手順 (pdf 2.5MB)

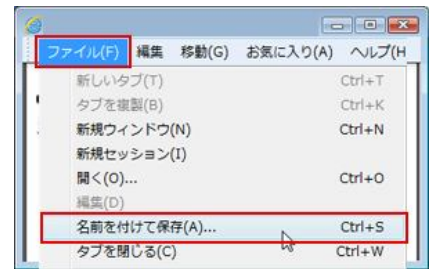
※新しいウィンドウが開きます

(2) pdfファイルのセーフモードでの駆除ツール実施手順が表示されます

※pdfファイルが表示されない場合は、本画面を印刷する等してください。



- (3) **[ファイル]-[名前を付けて保存]**をクリックします。



2 駆除ツールのダウンロード

セーフモードにする前に、通常起動のままKaspersky Lab社（カスペルスキー）の駆除ツール（英語）をダウンロードします。

- (1) 下記のボタンをクリックしダウンロードページに接続します

※Windows XP サービスパック3未満には対応していません。
「Windows Update」を行ってから実施してください。



※新しいウィンドウが開きます

- (2) **[ダウンロード]**ボタンをクリックします。



- (3) ページ上部の情報バーに以下の内容が表示された場合、情報バーをクリックし、**[ファイルのダウンロード(D)...]**を選択します。

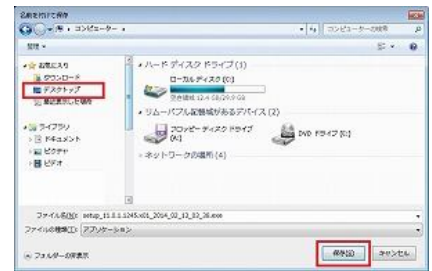
「セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください…」



- (4) **[保存]**をクリックします



- (5) **[デスクトップ]**を選択し**[保存]**をクリックします



(6) 保存が完了したら**【開く】**をクリックします



3 パソコンのシャットダウン

セーフモードで起動するため、一旦パソコンをシャットダウン（電源を切る）します。

4 電源投入とキー操作

パソコンの電源を入れた後にパソコンメーカーのロゴ画面が表示されたら

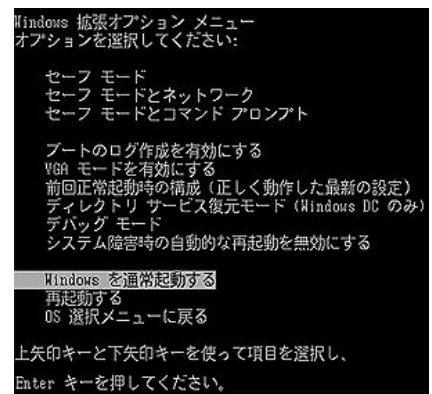
F8 キーを何度か押します。

5 「Windows 拡張オプション メニュー」の表示

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示されます

■セーフモードで起動できない場合

パソコンの機種によりセーフモードでの起動方法が異なる場合があります。取扱説明書をご覧ください。パソコンメーカーにお尋ねください。

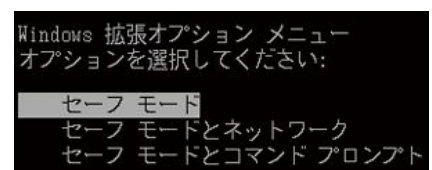


6 オプション メニューの選択

矢印キー[↑/↓]で**「セーフモード」**を選択し、**【Enter】**キーを押します。

■「セーフモードとネットワーク」を選択しないでください

セーフモードでは、マルウェアから防御するためのウイルス対策ソフト、Windowsファイアウォール等が機能していません。「セーフモードとネットワーク」を



選択しますとネットワークからの感染の危険性があります。

7 ユーザー選択の画面(表示されない場合もあり)

複数ユーザー設定されている方は、ユーザー選択の画面が表示されます。

ログオンするユーザーをクリックで選択します。
(パスワード入力を求められる場合もあります。)



TOPへ

8 起動確認

Windows OSによっては確認ダイアログボックスが表示されます。**【はい】**をクリックします。



9 セーフモード起動の完了

画面の四隅に「セーフモード」と書かれた画面が表示されたらセーフモードでの起動は完了です。

※セーフ モードは、必要最低限のファイルやデバイス ドライバのみを読み込んでパソコンを起動するため、画面の解像度が低く画面が大きく表示されます。



10 駆除ツールのインストール

「デスクトップ」にダウンロードした駆除ツール (setup で始まる実行ファイル) をダブルクリックします。

※セーフ モードは、必要最低限のファイルやデバイス ドライバのみを読み込んでパソコンを起動するため、画面の解像度が低く画面が大きく表示されます。



11 セキュリティ警告画面が表示されます

[実行]ボタンをクリックします。



<Windows Vista、Windows 7の場合>

プログラム名、確認済みの発行元が右図と同じであることを確認し[はい(Y)]ボタンをクリック



12 言語選択画面が表示されます

aをクリックしプルダウンメニューを表示させます。
一覧からEnglishを選択し[OK]ボタンをクリックします。



TOPへ

13 Setup Wizard画面が表示されます

[Next]ボタンをクリックします。



14 使用許諾画面が表示されます

使用許諾内容をお読みになり許諾できる方は「I accept the agreement」（同意する）をチェックし[Next]ボタンをクリック。

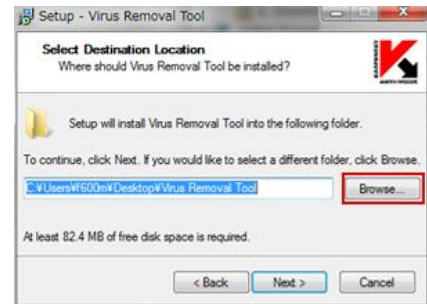


15 インストール先の変更【重要】

[Browse]ボタンをクリックします。

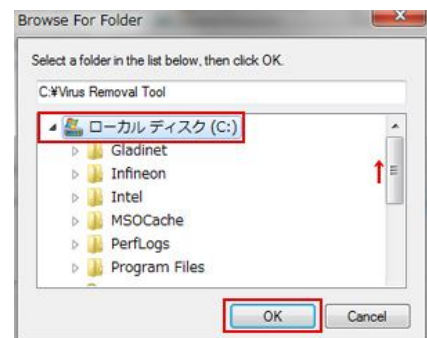
【ご注意】

この階層のままインストールすると不良動作を起こしますのでご注意ください。インストールしてしまった場合は26項から29項の手順に従い、一旦アンインストールを行ってから、再度2項より手順通りにインストールしてください。



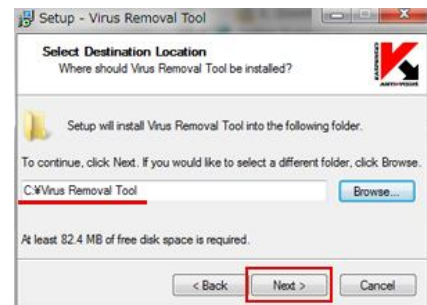
16 インストール先の選択

「ローカルディスク(C:)」を選択し[OK]



17 インストール先の確認

インストール先が「C:\Virus Removal Tool」であることを確認し[Next]ボタンをクリックしてください。



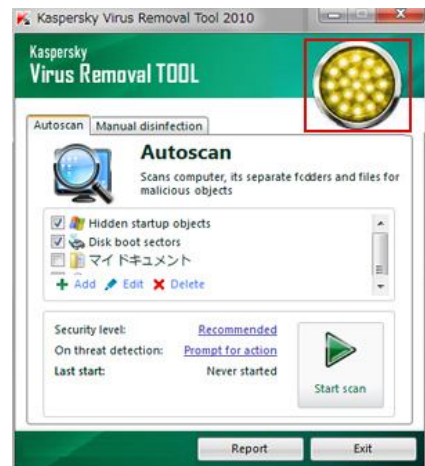
18 Kaspersky Virus Removal Toolの画面が表示されます

セーフモードで起動した場合は、ウイルス対策ソフト、Windowsファイアウォール等の保護機能が起動しないことから、赤枠内の丸いアイコンが危険を知らせる「黄色」の注意表示になりますが、駆除ツールの動作には問題はありません。

■赤枠内が黄色ではなく「赤色」表示の場合

古い駆除ツールをインストールしたかインストールが失敗していることが考えられます。26項から29項の手順に従い、一旦アンインストールを行ってから、2項

の「駆除ツールのダウンロード」から実施してください。



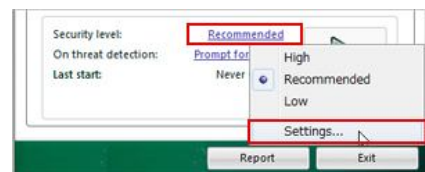
19 検索範囲を選択します

「コンピュータ」あるいは「マイコンピュータ」をチェックし検索する範囲に追加します。



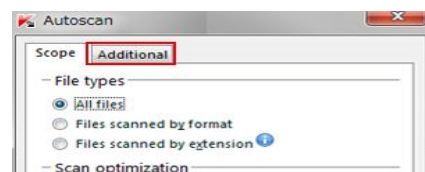
20 「Security level」の変更

[Recommended]をクリックし[Settings...]を選択します。



21 「Additional」設定

「Additional」タブをクリックします

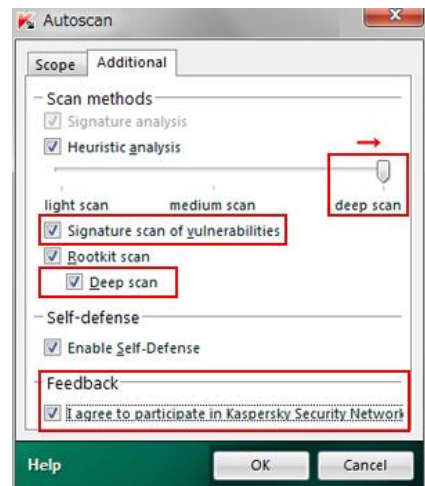


22 「Additional」の項目設定

下記の項目を設定します。

- ・ Heuristic analyze下のツマミをクリックして掴みそのまま右側に動かし[deep scan]に設定
- ・ [Signature scan of vulnerabilities]をチェック
- ・ [Deep scan]をチェック
- ・ Feedback欄の項目をチェック

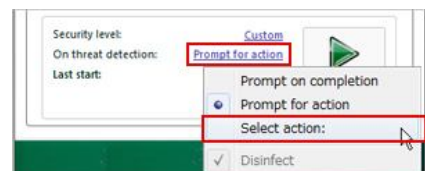
設定が完了したら[OK]ボタンをクリックします。



23 「On threat detection」の設定

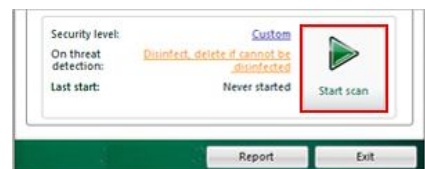
[Prompt for action]をクリックし[Select action]を選択します。

Disinfect、Delete if disinfection failsのチェックはそのままにしてください。





24 検索スタート

[Start scan]をクリックしウイルス検索をスタートします。



25 検索が始まると進捗が%で表示されます

100%になり画面右下のアイコンが から  になれば検索は終了です。

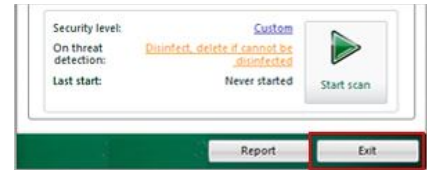
※検索結果は[Report]をクリックすると確認が出来ます



26 ツールのアンインストール

検索が終了したら、ツールのアンインストールを行います。

[Exit]ボタンをクリックし画面を終了します。



27 アンインストールの確認

アンインストールを行うかの確認画面が表示されます。

[Yes]をクリックしてアンインストールを行います。



28 アンインストールの再確認

再確認画面が表示されます。[はい(Y)]をクリックしてアンインストールを続けます。



29 パソコンの再起動の確認

アンインストールを行うために再起動を行うかの確認画面が表示されます。[はい(Y)]をクリックしますと再起動が実施され、駆除ツールのアンインストールを行います。
なお、再起動後は自動的に通常モードでの起動になります。



■駆除ツールによる駆除は、これで完了です。
再感染しないために「マルウェアに感染しないために」を確認し、感染防止に努めることが重要です。

TOPへ

16 ツイートする

マルウェアの駆除 駆除ツールの紹介 セーフモードでの駆除ツール実施手順

サイトポリシー	ACTIVEについて	マルウェアとは	マルウェアに感染しないために	電子メールをHTMLで表示しない
プライバシーポリシー	マルウェア駆除活動について	マルウェアの駆除	Windows Update	電子メールの添付ファイル/標的型メール
お問い合わせ	マルウェア感染防止活動について	ブラウザの一時ファイル削除方法	パーソナルファイアウォール	パスワードの必要性
FAQ	参加企業・団体	駆除ツールの紹介	ブロードバンドルーターの必要性	
その他（用語解説）	データシート	ウイルス対策ソフト導入の必要性	外部プログラムのアップデート	
サイトマップ		駆除完了の確認	外部記憶媒体からの感染予防	